

施工上配慮すべき事項

工事名 :

商号又は名称 :

評価内容	
------	--

項目①	
具体的な対応策	<見出し>
	<実施内容>
	<見出し>
	<実施内容>

項目②	
具体的な対応策	<見出し>
	<実施内容>
	<見出し>
	<実施内容>

項目③	
具体的な対応策	<見出し>
	<実施内容>
	<見出し>
	<実施内容>

項目④	
具体的な対応策	<見出し>
	<実施内容>
	<見出し>
	<実施内容>

項目⑤	
具体的な対応策	<見出し>
	<実施内容>
	<見出し>
	<実施内容>

※本様式の設定を変更することなく作成すること。

(様式 2)

(用紙 A 4)

工程管理に係る技術的所見 (工程表)

工事名 :

商号又は名称 : \_\_\_\_\_

項目	単位	数量	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	備考

● 工程管理に係る技術的所見

※本様式の設定を変更することなく作成すること。

品質管理に係る技術的所見

工事名 :

商号又は名称 :

評価内容	
------	--

項目①	
具体的な対応策	<見出し>
	<実施内容>
	<見出し>
	<実施内容>

項目②	
具体的な対応策	<見出し>
	<実施内容>
	<見出し>
	<実施内容>

項目③	
具体的な対応策	<見出し>
	<実施内容>
	<見出し>
	<実施内容>

項目④	
具体的な対応策	<見出し>
	<実施内容>
	<見出し>
	<実施内容>

項目⑤	
具体的な対応策	<見出し>
	<実施内容>
	<見出し>
	<実施内容>

※本様式の設定を変更することなく作成すること。



【工種が土木一式で施工計画型の場合】

(3) 優良工事表彰歴

土木一式工事における過去5か年度の優良工事表彰歴 (該当する□に一箇所印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 2回以上 <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> なし
--	---

注 発注する工事の工種が土木一式工事で施工計画型の場合に、当該年度を除く過去5か年度における国土交通省四国地方整備局長表彰又は愛媛県知事表彰の表彰歴（土木一式工事に限る。）を記載すること。  
 なお、記載した内容は、表彰状の写しにより確認できるものであること。

【設計金額1億円以上の土木一式工事の場合】

(4) 生産性向上の取組（ICTの活用）

当該工事における生産性向上の取組（ICTの活用）について (いずれかの□に必ず印を付し、実施する内容（要領等において種別の区分があるものは種別まで）を記載すること。また、ICT全面活用、ICT部分活用を実施する場合は、実施する施工プロセスの□に必ず印を付すこと。)	(1)	<input type="checkbox"/> この工事において、ICT全面活用又はICT部分活用を実施します。 活用する具体的な工種・種別、施工プロセス  ・ ( ) <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤※2 ・ ( ) <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤※2 ・ ( ) <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤※2  ※1 記入欄が足りない場合は行を追加して記載すること。 ※2 施工プロセスの①～⑤は次のとおりである。 ① 3次元起工測量 ② 3次元設計データ作成 ③ ICT建設機械による施工 ④ 3次元出来形管理等の施工管理 ⑤ 3次元データの納品
	(2)	<input type="checkbox"/> この工事において、(1)以外の方法で生産性向上に資するICTを活用します。 活用する具体的な工種・種別や技術
	(3)	<input type="checkbox"/> いずれも活用しません。

注 評価基準は以下のとおりとする。

(要領等)

宇和島市ICT活用工事実施要領

工事を所管する部署に関係する、愛媛県及び国土交通省等が定める最新の要領

(考え方)

(1) ICT全面活用又はICT部分活用を実施：10点

市、県又は国の要領で定める工種・種別において要領に記載の施工プロセスによりICT全面活用又はICT部分活用を実施する場合

施工プロセス：① 3次元起工測量、② 3次元設計データ作成、③ ICT建設機械による施工、④ 3次元出来形管理等の施工管理、⑤ 3次元データの納品の各段階をいう。

ICT全面活用：市、県又は国の要領で施工プロセス①～⑤の全てが活用可能と定められている工種・種別において、施工プロセスの全てを実施

ICT部分活用：市、県又は国の要領で施工プロセス①～⑤が部分的に活用可能と定められている工種・種別において、定められた施工プロセスを実施

※(1)を選択している場合、具体的な工種・種別の内容は、市、県又は国の要領に定めのある工種・種別及び施工プロセスについて記載例を参考に記入すること。

【記載例】

- ・ ( 土工 (掘削工) ) ① ② ③ ④ ⑤
- ・ ( 作業土工 (床掘工) ) ① ② ③ ④ ⑤
- ・ ( 擁壁工 ) ① ② ③ ④ ⑤

※(1)を選択し、記入したものが次のいずれかにあてはまる場合は実施内容により「(2)その他のICTを活用」又は「(3)いずれも活用しない」に評価する。

ア) 市、県又は国の要領に定めのない工種・種別の場合

イ) 市、県又は国の要領で定める施工プロセスを実施しない場合

ウ) 出来形管理を必要としない任意仮設等にかかる作業の場合

※土工の場合、市、県又は国の要領に定められている工種・種別のうち1種別以上で実施すれば評価する。

※舗装工の場合、路盤工又はアスファルト舗装工等のみの実施でも評価する。

※市、県又は国の要領に定めのない工種・種別又は施工プロセスで実施する場合、ICT全面活用、ICT部分活用として評価しない。

(2) その他のICTを活用：3点

市又は県の要領で定める「その他ICT活用」を実施する場合

当該工事で活用する工事・種別（要領等において種別の区分があるものは必ず種別まで）やICT技術を具体的に記載すること。

《評価できる事例》

(ア)10点に該当しない施工プロセスで実施する場合

(イ)全ての段階確認、材料確認及び立会について、遠隔臨場で実施する場合。ただし、監督員との協議により現場で実施する場合及び省略する場合は除く。

(ウ)ワンマン測量を実施する場合

(エ)基礎工事等において、施工精度をリアルタイムで監視できるシステム等を用いて精度管理を行う場合

(オ)その他、上記に類する場合（実施内容を具体的に記入すること。）

・発注する工事が宇和島市ICT活用工事実施要領の対象工事であるかどうかに関わらず、本項目の対象とし、実施する内容に応じて評価する。

・実施することとしていた生産性向上の取組（ICTの活用）について、受注者の責により実施しなかった場合は、工事成績評定要領細則に基づき、当該工事の工事成績評定点を減点する。

### 配置予定技術者について

工事名 :

商号又は名称 :

#### (1) 従事経験等

氏名			
職名 (該当する□に印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 監理技術者 <input type="checkbox"/> 主任技術者		
監理技術者資格者証 (保有する場合に記載すること。)	交付年月日	年 月 日	
	登録番号		
法令による資格・免許 (公告で示す許可業種に要する資格を記載すること。)			
同種工事等の従事経験の概要	工事名		
	発注者名		
	工事場所		
	契約金額		
	完成時期 (該当する□に一箇所印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 過去15年以内 <input type="checkbox"/> 完成後15年超経過	
	受注形態等 (該当する□に一箇所印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 単体 <input type="checkbox"/> 共同企業体 (代表者) (出資比率 %) <input type="checkbox"/> 共同企業体 (代表者以外の構成員) (出資比率 %)	
	従事役職 (該当する役職について□に印を付するとともに、当工事の従事期間について〔 〕内の□に印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 監理技術者 <input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> 現場代理人 <input type="checkbox"/> 工期の全体 <input type="checkbox"/> 工期の2/3以上の期間 (上記以外) <input type="checkbox"/> 工期の2/3未満の期間	
	概要等	工	○○○○
		事	○○○○

主任（監理）技術者等の専任配置を要する工事との兼任予定の有無 ※AまたはBによる兼任予定「なし」の場合、以下記入不要。 ※兼任予定「あり」の場合、該当する①～④いずれかに☑を付し、必要項目を記入すること。		<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし									
A	A該当（兼任予定工事あり）の場合、①～③いずれかに☑を付し、必要項目を記入すること。										
	<input type="checkbox"/> ①建設業法施行令第27条第2項該当	※発注者に対し事前に兼任の承認を得ていること。									
	<input type="checkbox"/> ②法第26条第3項第1号該当（専任特例1号関係）	※「省令17条の2又は17条の5に基づく人員の配置を示す計画書」等を作成すること。									
	<input type="checkbox"/> ③法第26条第3項第2号該当（専任特例2号関係）	○監理技術者補佐について（記入項目） ・氏名： ・法令による資格・免許：  ※「法第26条第3項第2号に規定する監理技術者及び監理技術者補佐の状況について」（添付書類含む）等を作成すること。									
	兼任予定工事 (共通記入項目)	<table border="1"> <tr><td>工事名</td><td></td></tr> <tr><td>発注機関名</td><td></td></tr> <tr><td>監督員等名</td><td></td></tr> <tr><td>契約金額</td><td></td></tr> <tr><td>工期</td><td>年月日～年月日</td></tr> </table>	工事名		発注機関名		監督員等名		契約金額		工期
工事名											
発注機関名											
監督員等名											
契約金額											
工期	年月日～年月日										
B	<input type="checkbox"/> ④営業所技術者等との兼任	※「省令17条の2又は17条の5に基づく人員の配置を示す計画書」を作成すること。									

兼任に係る市確認欄 (記入不要)	確認日： 兼任工事発注者等：
---------------------	-------------------

注

1. 入札公告に掲げる要件をすべて満たす配置予定監理（主任）技術者について記載すること。
2. 工事場所は、市町村名まで記載すること。
3. 完成時期の項は、開札日から起算しての年数とする。
4. 受注形態等の（ ）内は、共同企業体における自己の出資比率を記載すること。
5. 入札公告に掲げるところに従い、追加資料の提出を求められた者については、別途指定する日時までに速やかに、監理（主任）技術者の資格等（3ヶ月以上の恒常的な雇用関係を含む。）及び従事経験を証する書類を提出すること。
6. 従事経験の工事に工期の全体を通して配置されていない者を監理（主任）技術者として配置する場合は、上記5に加え、入札公告に掲げる工事の内容を施工する期間において配置されていることを証する書類（従事経験の工事の実施工程表等）を提出すること。
7. 完成した宇和島市発注の工事に係るものにあつては、工事成績評定点が65点未満のものは、施工実績として認めない。
8. Aの専任配置の特例を適用する場合は、専任配置の特例の項の①から③のうち該当する項に☑を付し、必要項目（共通記入項目含む）について記入すること。
9. Aの①建設業法施行令第27条第2項の規定に基づく兼任を予定している場合は、発注者に「主任技術者の兼任承認願」（添付書類含む）を提出し、事前に承認を得ていること。
10. Aの②建設業法第26条第3項第1号の規定により主任（監理）技術者の兼任を予定している場合は、

「省令 17 条の 2 又は 17 条の 5 に基づく人員の配置を示す計画書」、「兼務を予定する工事場所間の巡回経路とその距離を示した位置図」及び「主任（監理）技術者等及び連絡員の雇用関係が確認できる書類」を作成のうえ提出すること。

11. A の③建設業法第 26 条第 3 項第 2 号の規定により監理技術者の兼任を予定している場合は、共通記入項目に加え、監理技術者補佐の「氏名」及び「法令による資格・免許」について記入するとともに、「法第 26 条第 3 項第 2 号に規定する監理技術者及び監理技術者補佐の状況について」（添付書類含む）及び「兼務を予定する工事場所間の巡回経路とその距離を示した位置図」を作成のうえ提出すること。
12. 主任（監理）技術者を専任で配置する必要がある工事において、B の④営業所技術者等との兼任の項に☑を付した場合は、「省令 17 条の 2 又は 17 条の 5 に基づく人員の配置を示す計画書」、「営業所と工事場所間の巡回経路とその距離を示した位置図」及び「営業所技術者等及び連絡員の雇用関係が確認できる書類」を作成のうえ提出すること。なお、営業所技術者等が法第 26 条第 3 項第 1 号に規定する主任（監理）技術者若しくは同項第 2 号に規定する監理技術者と兼任することは認められないので、留意すること。
13. 雇用関係が確認できる書類は、被保険者番号等にマスキングを施して提出すること。
14. 「兼任に係る市確認欄」は、応札者において記載する必要はない。

※工事概要等の右欄には、同種工事等の従事経験として求める項目を記載すること。

## (2) 継続学習（CPD）

CPDの取得単位数	ユニット
-----------	------

注 記載した内容は、（一社）全国土木施工管理技士会連合会、（公社）日本技術士会、（公社）日本建築士連合会又は建築設備士関係団体CPD協議会が発行するCPDに係る証明書により確認できるものであること。

ただし、証明書は、証明日が開札日から起算して過去1年以内のものに限る。  
証明書の証明日から起算して過去5年間の取得単位数の累計を記載すること。

### 技術力の継続的な確保について

工事名 :

商号又は名称:

#### (1) 設備等施工体制

##### 【鋼橋・PC橋・水門樋門工事等で工場製作を伴う場合】

市内における製作工場 (該当する□に一箇所印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
----------------------------------	--

注 記載した製作工場は、自らが所有する工場であることを確認できるものであること。

##### 【主作業船を用いる海上工事の場合】

所有する主作業船 (該当する□に一箇所印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 自社所有 (当該工事に要する能力(求める能力:○○○○)以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用) <input type="checkbox"/> 該当船舶なし
--------------------------------	--

注 記載した船舶については、自らが所有するものであり、かつ、求める能力を満たすものであることを確認できるものであること。なお、求める能力を満たさない場合は、当該船舶で施工が可能であることが確認できるものであること。

※所有する主作業船の表中に、当該工事において求める能力を記載すること。

##### 【法面工事主要機械を用いる法面工事の場合】

所有する法面工事主要機械 (該当する□に一箇所印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 自社所有 (所有する法面工事主要機械を当該工事で使用) <input type="checkbox"/> 未所有又は当該工事では使用しない
------------------------------------	--

注 記載した法面工事主要機械については、自らが所有するものであることを確認できるものであること。

##### 【アスファルト舗装工事の場合】

市内におけるアスファルトプラント (該当する□に一箇所印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
所有するアスファルトフィニッシャ (該当する□に一箇所印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 自社所有 (所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用) <input type="checkbox"/> 未所有又は当該工事では使用しない

- 注1 記載したアスファルトプラントについては、自らが所有するものであることを確認できるものであること。
- 2 記載したアスファルトフィニッシャーについては、自らが所有するものであることを確認できるものであること。

**【工種が土木一式における一般土木の場合】**

掘削系建設機械及びダンプトラック（最大積載量2 t以上）の所有の有無 （該当する□に一箇所印を付すこと。）	<input type="checkbox"/> 掘削系建設機械及びダンプトラック（最大積載量2 t以上）を所有 （機種名： ）  <input type="checkbox"/> 掘削系建設機械を所有 （機種名： ）  <input type="checkbox"/> 該当機械なし
--	--

- 注1 掘削系建設機械とは、ショベル系掘削機（ショベル、バックホウ、ドラグライン、クラムシェル、クレーン又はパイルドライバーのアタッチメントを有するもの）、ブルドーザー（自重3 t以上）、トラクターショベル（バケット容量0.4m<sup>3</sup>以上）であること。
- 2 掘削系建設機械、ダンプトラックともに、開札日において自らが所有又は長期リース契約（1年以上）していることを確認できるものであること。
- 3 掘削系建設機械を所有する場合は、（ ）内に機種名を記入すること。

**【工種が解体の場合】**

所有する解体用重機 （該当する□に一箇所印を付すこと。）	<input type="checkbox"/> 自社所有 （所有する解体用重機を当該工事で使用）  <input type="checkbox"/> 未所有又は当該工事では使用しない
---------------------------------	---

- 注1 解体用重機は、労働安全衛生法施行令別表第7第6号1及び2に掲げる建設機械（ブレーカ、鉄骨切断機、コンクリート圧砕機、解体用つかみ機）であること。
- 2 開札日において自らが所有又は長期リース契約（1年以上）していることを確認できるものであること。

**【工種が土木一式で施工計画型の場合】**

(2) 災害時の事業継続力

災害時の事業継続計画（BCP）の認定の有無 （該当する□に一箇所印を付すこと。）	<input type="checkbox"/> 四国建設業BCP等審査会又はえひめ建設業BCP等審査会の認定  <input type="checkbox"/> いずれも認定なし
---	--

- 注 発注する工事が土木一式工事で施工計画型の場合に、四国建設業BCP等審査会又はえひめ建設業BCP等審査会で認定され、開札日において有効である災害時の事業継続計画（BCP）について記載すること。
- なお、記載した内容は、認定書により確認できるものであること。

(3) 市内下請業者の活用

全ての下請を含む施工体制の計画 (該当する□に一箇所印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 全ての下請業者 (二次以下を含む) が市内業者 <input type="checkbox"/> 元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工 <input type="checkbox"/> 上記のいずれにも該当なし
---------------------------------------	--

注1 下請は、元請業者又は下請業者が他の建設業者と締結する請負契約であり、建設業法第2条第4項に規定する下請契約によるものであること。  
 2 対象外と指定した工種については評価対象外とする。

【施工計画型の場合】

(4) 若手技術者等

若手技術者等 (35歳未満) の現場への配置 (該当する□に一箇所印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 30歳未満を担当技術者として配置 <input type="checkbox"/> 35歳未満を担当技術者として配置 <input type="checkbox"/> 30歳未満を現場代理人として配置 <input type="checkbox"/> 35歳未満を現場代理人として配置 <input type="checkbox"/> 配置なし		
配置予定の若手技術者等氏名	生 年 月 日	年齢 (開札日時点)	他工事の技術等又は営業所技術者等との兼任
	年 月 日	歳	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
	年 月 日	歳	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
	年 月 日	歳	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

注1 発注する工事が施工計画型の場合に、若手技術者等 (35歳未満) の現場への配置について記載すること。  
 2 若手技術者等は、開札日において35歳未満であることを書類により確認できるものであること。  
 3 担当技術者及び現場代理人が35歳未満の場合、担当技術者のいずれか (30歳未満又は35歳未満) に印を付すこと。  
 4 配置する場合は、配置予定の若手技術者等氏名、生年月日、年齢を記載すること。(候補者は複数記載可能であるが、30歳以上の者を含んだ場合は、上記の記載に関わらず「35歳未満」として評価する。)  
 5 担当技術者として配置する場合は、本工事に専任できる者であること。

### 企業の地理的要件・地域貢献度について

工事名 : \_\_\_\_\_  
商号又は名称 : \_\_\_\_\_

#### 【工種が舗装の場合】

##### (1) 本・支店、営業所の所在地

本店	<input type="checkbox"/> 市内	<input type="checkbox"/> 市外
所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇	
アスファルトプラント	<input type="checkbox"/> 市内	<input type="checkbox"/> 市外

- 注1 本店は、該当するに一箇所印を付すこと。  
 2 所在地は、入札参加有資格者名簿に登録されている本店、支店若しくは営業所（入札公告に掲げる業種について建設業法上の許可を受けているものに限る。）の所在地を記載すること。  
 3 アスファルトプラントは、該当するに一箇所印を付すこと。（出資比率が20パーセント以上のものに限る。）

#### 【工種が舗装以外の場合】

##### (1) 本・支店、営業所の所在地

本店	<input type="checkbox"/> 市内	<input type="checkbox"/> 市外
所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇	

- 注1 本店は、該当するに一箇所印を付すこと。  
 2 所在地は、入札参加有資格者名簿に登録されている本店、支店若しくは営業所（入札公告に掲げる業種について建設業法上の許可を受けているものに限る。）の所在地を記載すること。

##### (2) 災害対応等への協力体制及び実績（各項目ごとに、該当するに一箇所印を付すこと。）

#### 【工種が土木一式・建築一式・舗装及び管の場合】

災害協定の締結	<input type="checkbox"/> あり (締結協定名: _____ )  <input type="checkbox"/> なし
過去2か年度の災害協定等に基づく応急対策業務への対応	<input type="checkbox"/> あり ( _____ 災害(対応日: _____ 年 月 日) )  <input type="checkbox"/> なし
過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	<input type="checkbox"/> あり ( _____ 災害(活動日: _____ 年 月 日) )  <input type="checkbox"/> なし

- 注1 災害協定の締結は、当該年度における、以下に掲げる宇和島市との災害協定の締結実績について記載すること。
- a. 災害時における応急対策業務に関する協定書  
(宇和島市—(一社)愛媛県建設業協会宇和島地方支部)
  - b. 災害時における水道の応急給水及び復旧作業に関する協定書  
(宇和島市上下水道局—宇和島市管工事協同組合)
  - c. 災害時における応急対策業務の協力に関する協定書  
(宇和島市—(一社)愛媛県電設業協会)

- d. 災害時における応急対策業務の協力に関する協定書  
(宇和島市一愛媛県電気工事工業組合宇和島支部、宇和島電気工事協同組合、愛媛県電気工事工業組合)
- 2 災害協定等に基づく応急対策業務への対応は、以下に掲げる、「災害時における建設業者の防災活動等について定めた建設関係団体と宇和島市との間の協定に基づき実施した応急対策業務の実績」及び「災害復旧における建設業者と宇和島市との間の契約に基づき実施した応急対策業務の実績」であって、当該年度を除く過去2か年度における実績について記載すること。  
なお、実績が複数ある場合は、直近の実績を記載すること。
- a. 災害時における応急対策業務に関する協定書（※準備体制の構築等も評価の対象とする。）  
(宇和島市一（社）愛媛県建設業協会宇和島地方支部)
- b. 災害時における水道の応急給水及び復旧作業に関する協定書  
(※準備体制の構築等は評価の対象としない。)  
(宇和島市上下水道局一宇和島市管工事協同組合)
- c. 宇和島市と建設業者との間で契約を締結した、災害発生時等における応急対策業務に関する単価契約  
(※準備体制の構築等は評価の対象としない。)
- 3 災害ボランティア活動の実績は、災害時に宇和島市において災害対策本部が設置され、同本部の要請又は社会福祉協議会等の募集に応じて、災害ボランティア（無償のものに限る。（ただし、作業に要する消耗品等について、実費相当の助成又は現物支給を受けたものを除く。））として参加した、公告日の前年度以前2か年度における実績について記載すること。  
なお、活動実績は、活動の実績調書（様式7-1）により確認できるものであること。

(3) 地域貢献活動への参加実績（各項目ごとに、該当する□に一箇所印を付すこと。）

過去2か年度の参加実績	クリーン作戦	<input type="checkbox"/> あり（   回） <input type="checkbox"/> なし
	宇和島市海ごみ清掃イベント	<input type="checkbox"/> あり（   回） <input type="checkbox"/> なし
	水道週間行事	<input type="checkbox"/> あり（   回） <input type="checkbox"/> なし
	愛リバー 愛ビーチ 愛ロード	<input type="checkbox"/> あり（   回） <input type="checkbox"/> なし

- 注1 宇和島市のクリーン作戦、宇和島市海ごみ清掃イベントへの参加実績であって、当該年度を除く過去2か年度における参加実績について記載すること。
- 2 宇和島市上下水道局の水道週間行事への参加実績であって、当該年度を除く過去2か年度における参加実績について記載すること。
- 3 愛媛県の公共土木施設愛護事業（「愛リバー」「愛ビーチ」「愛ロード」）への参加実績であって、当該年度を除く過去2か年度における参加実績について記載すること。（宇和島市内での活動に限る。ただし、市内及び市外区域を一連の活動区域とする活動は参加実績とすることができる。）
- 4 該当する□に印を付し、（ ）内は、参加回数を記載すること。
- 5 記載した内容は、実施機関等の証明等により確認できるものであること。

【工種が土木一式における一般土木（激甚災害相当時）の場合】

(4) 災害復旧工事の契約実績（該当する□に一箇所印を付すこと。）

		工事内容	
過去 か 年度 の 契約 実績		<input type="checkbox"/> あり（ 件）	<input type="checkbox"/> なし
	発注機関名：	（ ○○部○○課 ）	
	工事名：	（ ○○災害復旧工事 ）	
	工期：	（ 令和○年○○月○○日 ～ 令和○年○○月○○日 ）	
	発注機関名：	（ ）	
	工事名：	（ ）	
	工期：	（ 年 月 日 ～ 年 月 日 ）	
発注機関名：	（ ）		
工事名：	（ ）		
工期：	（ 年 月 日 ～ 年 月 日 ）		
発注機関名：	（ ）		
工事名：	（ ）		
工期：	（ 年 月 日 ～ 年 月 日 ）		
発注機関名：	（ ）		
工事名：	（ ）		
工期：	（ 年 月 日 ～ 年 月 日 ）		

注1 宇和島市発注の災害復旧工事（土木一式工事に限る。）の契約実績であって、当該年度を除く過去における契約実績について記載すること。

2 工期は、月日まで記載すること。

3 評価対象期間は、宇和島市の被災規模に応じて設定する。

### 災害時における地域貢献活動の実績調書

商号又は名称	
活動の概要	
活動場所	
活動日	年 月 日～ 年 月 日
活動人数	延べ 人(実 人)
使用機械等	
その他	
上記内容に相違ないことを証明します。 年 月 日 証明者(実施機関)	

注 活動日は、正確に記載すること。

## 施工体制確認書

宇和島市長                      様

住所：

会社名：

代表者氏名：

年    月    日付けで公告のありました                      年度〇〇〇〇〇

〇〇工事に提出した工事内訳書等の資料の内容で、本工事の品質確保のための施工体制のほか、必要な人員及び材料を確保し、適切な施工体制を十分確保します。

(様式9)

【土木一式工事（平時）（設計金額2億円未満）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額 (税抜、単位：円) ←税抜、円単位で記載

Table with 2 columns: 工事名, 番号又は名称

評価項目等 (実績確認型)

※入札者は評価基準に該当する得点を入札書記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札書記載欄)

※1 「同様・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同様工事 類似工事

※2 「同様・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札書記載欄)

※1 「同様・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2 「同様・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札書記載欄)

※1 「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種

(4) 地理的要件

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札書記載欄)

(5) 地域貢献度

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札書記載欄)

※ (発注者記載) 各評価項目の配点合計 (A) (上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計 (B) (上記各評価項目の得点合計)

入札価格 (税抜、単位：億円) (C) (例 入札価格 (税抜) が925万5千円の場合 0.09255)

加算点 (小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め) (D) (以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札参加者の企業の施工能力の得点合計 / 企業の施工能力の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の配置予定技術者の得点合計 / 配置予定技術者の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計 / 技術力の継続的な確保の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地理的要件の得点合計 / 地理的要件の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地域貢献度の得点合計 / 地域貢献度の配点合計) × 2点

評価値 (小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め) (以下の計算式により算出)

(評価値) = (基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)) / 入札価格(C) ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事（平時）（設計金額2億円未満）に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合がある。

(様式 9-1)

【土木一式工事以外（設計金額2億円未満）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

（ただし、入札書の内容と違う場合は、発注者側で入札書の内容に訂正させていただきます。）

入札金額（税抜、単位：円） ←税抜、円単位で記載

Table with 2 columns: 工事名, 商号又は名称

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

※1 「同様・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

Table with 2 columns: 同様工事, 類似工事

※2 「同様・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

※1 「同様・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2 「同様・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

※1 「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

Table with 2 columns: 対象外工種

(4) 地理的要件

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

(5) 地域貢献度

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

※(発注者記載) 各評価項目の配点合計(A) (上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計(B) (上記各評価項目の得点合計)

入札価格(税抜、単位：億円)(C) (例 入札価格(税抜)が925万5千円の場合 0.09255)

加算点(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)(D) (以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札参加者の企業の施工能力の得点合計/企業の施工能力の配点合計) x 2.5 + (入札参加者の配置予定技術者の得点合計/配置予定技術者の配点合計) x 2.5 + (入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計/技術力の継続的な確保の配点合計) x 1.5 + (入札参加者の地理的要件の得点合計/地理的要件の配点合計) x 1.5 + (入札参加者の地域貢献度の得点合計/地域貢献度の配点合計) x 2点

評価値(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め) (以下の計算式により算出)

(評価値) = (基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)) / 入札価格(C) ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事以外(設計金額2億円未満)の工事に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合があります。

(様式 9-2)

【土木一式工事（激甚災害相当時）（設計金額2億円未満）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額 (税抜、単位：円)

←税抜、円単位で記載

Table with 2 columns: 工事名, 商号又は名称

評価項目等 (実績確認型)

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

※1 「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同種工事

類似工事

※2 「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

※1 「同種・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2 「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

※1 「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種

(4) 地理的要件

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

(5) 地域貢献度

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

※1 「災害の復旧工事の契約実績」の評価対象期間は、宇和島市の被災規模に応じて設定する。

※(発注者記載) 各評価項目の配点合計(A) (上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計(B) (上記各評価項目の得点合計)

入札価格(税抜、単位：億円)(C) (例 入札価格(税抜)が925万5千円の場合 0.09255)

加算点(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)(D) (以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札参加者の企業の施工能力の得点合計/企業の施工能力の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の配置予定技術者の得点合計/配置予定技術者の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計/技術力の継続的な確保の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地理的要件の得点合計/地理的要件の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地域貢献度の得点合計/地域貢献度の配点合計) × 2点

評価値(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め) (以下の計算式により算出)

(評価値) = 基礎点(80点) + 施工体制確保点(20点) + 加算点(D) / 入札価格(C) ただし、施工体制確保点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事(激甚災害相当時)(設計金額2億円未満)に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する可能性がある。



(様式 9-4)

【土木一式工事以外（設計金額2億円以上）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

（ただし、入札書の内容と違う場合は、発注者側で入札書の内容に訂正させていただきます。）

入札金額 (税抜、単位：円) 税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等（実績確認型）

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Rows include 同種・類似工事の施工実績 and 工事成績評定値.

※1 「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

Table with 2 columns: 同種工事, 類似工事

※2 「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Rows include 同種・類似工事の従事経験, 主任（監理）技術者の保有する資格, and 継続学習（CPD）の取組み.

※1 「同種・類似工事の従事経験」では、上記（1）の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2 「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Rows include 設備等施工体制, 市内下請業者の活用, and 若手技術者等の育成.

※1 「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

Table with 2 columns: 対象外工種

(4) 地理的要件

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Row: 本・支店、営業所の有無.

(5) 地域貢献度

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Rows include 災害対応等への協力体制及び実績 and 地域貢献活動への参加実績.

※（発注者記載） 各評価項目の配点合計（A） (上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計（B） (上記各評価項目の得点合計)

入札価格（税抜、単位：億円）（C） (例 入札価格（税抜）が925万5千円の場合 0.09255)

加算点（小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め）（D） (以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札参加者の企業の施工能力の得点合計 / 企業の施工能力の配点合計) × 3点 + (入札参加者の配置予定技術者の得点合計 / 配置予定技術者の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計 / 技術力の継続的な確保の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地理的要件の得点合計 / 地理的要件の配点合計) × 1点 + (入札参加者の地域貢献度の得点合計 / 地域貢献度の配点合計) × 2点

(評価値) = (基礎点 (80点) + 施工体制確認点 (20点) + 加算点 (D)) / 入札価格 (C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事以外（設計金額2億円以上）の工事に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合があります。

(様式 9-5)

【土木一式工事（激甚災害相当時）（設計金額2億円以上）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額 (税抜、単位：円)

←税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等 (実績確認型)

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Section (1) 企業の施工能力について.

※1 「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。
※2 「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Section (2) 配置予定技術者について.

※1 「同種・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。
※2 「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Section (3) 技術力の継続的な確保について.

※1 「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。
対象外工種

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Section (4) 地理的要件.

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Section (5) 地域貢献度.

※1 「災害の復旧工事の契約実績」の評価対象期間は、宇和島市の被災規模に応じて設定する。

配点合計 (発注者記載欄)
※(発注者記載) 各評価項目の配点合計(A) (上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

得点合計 (自動計算)
各評価項目の得点合計(B) (上記各評価項目の得点合計)

入札価格 (自動計算)
入札価格(税抜、単位：億円)(C)
(例 入札価格(税抜)が925万5千円の場合 0.09255)

加算点 (自動計算)
加算点(小數第5位以下を切り捨て小數第4位止め)(D) (以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札参加者の企業の施工能力の得点合計/企業の施工能力の配点合計) × 3点 + (入札参加者の配置予定技術者の得点合計/配置予定技術者の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計/技術力の継続的な確保の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地理的要件の得点合計/地理的要件の配点合計) × 1点 + (入札参加者の地域貢献度の得点合計/地域貢献度の配点合計) × 2点

評価値 (自動計算)
評価値(小數第5位以下を切り捨て小數第4位止め) (以下の計算式により算出)

(評価値) = 基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D) / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事(激甚災害相当時)(設計金額2億円以上)に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合があります。

(様式10)

【土木一式工事（平時）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額 (税抜、単位：円) ←税抜、円単位で記載

Table with 2 columns: 工事名, 商号又は名称

評価項目等（簡易実績型）

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

Table (1) 企業の施工能力について. Columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

Table (2) 配置予定技術者について. Columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

Table (3) 技術力の継続的な確保について. Columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

Table (4) 地理的要件. Columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

Table (5) 地域貢献度. Columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

各評価項目の配点合計 (A) (上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計 (B) (上記各評価項目の得点合計)

入札価格 (税抜、単位：億円) (C) (例 入札価格 (税抜) が925万5千円の場合 0.09255)

加算点 (小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め) (D) (以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札者自ら評価した各評価項目の得点合計 (B) / 各評価項目の配点合計 (A)) × 10点

評価値 (小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め) (以下の計算式により算出)

(評価値) = [基礎点 (80点) + 施工体制確認点 (20点) + 加算点 (D)] / 入札価格 (C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事（平時）に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合があります。

(様式10-1)

【土木一式工事以外の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額 (税抜、単位：円) ←税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等 (簡易実績型)

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Includes rows for '同種・類似工事の施工実績' and '同種・類似工事の従事経験'.

(2) 配置予定技術者について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Includes rows for '同種・類似工事の従事経験', '主任(監理)技術者の保有資格', and '継続学習(CPD)の取組み'.

(3) 技術力の継続的な確保について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Includes rows for '設備等施工体制' and '市内下請業者の活用'.

(4) 地理的要件

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Includes row for '本・支店、営業所の有無'.

(5) 地域貢献度

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄). Includes rows for '災害対応等への協力体制及び実績' and '地域貢献活動への参加実績'.

配点合計 (発注者記載) ※ (発注者記載) 各評価項目の配点合計 (A) (上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

得点合計 (自動計算) 各評価項目の得点合計 (B) (上記各評価項目の得点合計) 0

入札価格 (自動計算) 入札価格 (税抜、単位：億円) (C) (例 入札価格 (税抜) が925万5千円の場合 0.09255) 0

加算点 (自動計算) 加算点 (小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め) (D) (以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札者自ら評価した各評価項目の得点合計 (B) / 各評価項目の配点合計 (A)) × 10点

評価値 (自動計算) 評価値 (小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め) (以下の計算式により算出)

(評価値) = [基礎点 (80点) + 施工体制確認点 (20点) + 加算点 (D)] / 入札価格 (C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事以外の工事に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合がある。

(様式10-2)

【土木一式工事（激甚災害相当時）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額 (税抜、単位：円) ←税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等 (簡易実績型)

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

Table with 5 columns: Evaluation Item, Evaluation Content, Evaluation Standard, Points, Points (Bidder Record). Includes rows for 'Selection' and 'Requirement' regarding construction performance.

※1 「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。
※2 「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について

Table with 5 columns: Evaluation Item, Evaluation Content, Evaluation Standard, Points, Points (Bidder Record). Includes rows for 'Selection' and 'Requirement' regarding technical staff and CPD units.

※1 「同種・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。
※2 「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

Table with 5 columns: Evaluation Item, Evaluation Content, Evaluation Standard, Points, Points (Bidder Record). Includes rows for 'Selection' and 'Requirement' regarding equipment and disaster response.

※1 「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種

(4) 地理的要件

Table with 5 columns: Evaluation Item, Evaluation Content, Evaluation Standard, Points, Points (Bidder Record). Includes row for 'Requirement' regarding branch offices.

(5) 地域貢献度

Table with 5 columns: Evaluation Item, Evaluation Content, Evaluation Standard, Points, Points (Bidder Record). Includes rows for 'Selection' and 'Requirement' regarding disaster response and community contribution.

※1 「災害の復旧工事の契約実績」の評価対象期間は、宇和島市の被災規模に応じて設定する。

※(発注者記載) 各評価項目の配点合計(A) (上記各評価項目満点の合計)
配点合計 (発注者記載欄)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計(B) (上記各評価項目の得点合計)
得点合計 (自動計算) 0

入札価格(税抜、単位：億円)(C)
(例 入札価格(税抜)が925万5千円の場合 0.09255)
入札価格 (自動計算) 0

加算点(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)(D) (以下の計算式により算出)
加算点 (自動計算)

(加算点) = (入札者自ら評価した各評価項目の得点合計(B) / 各評価項目の配点合計(A)) x 1.0点

評価値(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め) (以下の計算式により算出)
評価値 (自動計算)

(評価値) = (基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)) / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事(激甚災害相当時)に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合がある。

(様式 11)

(用紙 A 4)

年 月 日

宇和島市長 様

商号又は名称  
代表者氏名

評価値の疑義について（照会）  
標記のことについて、次のとおり照会します。

記

- 1 疑義の対象となる工事名等  
工事名  
開札日
- 2 疑義のある事項
- 3 回答先  
住所  
商号又は名称  
氏名  
電話番号及び F A X 番号

年 月 日

様

宇和島市長

評価値の疑義について（回答）

年 月 日付けで疑義があった件について、次のとおり回答  
します。

記

1 疑義の対象となる工事名等

工事名

開札日

2 回答内容

※疑義があった内容を認め、評価値算出表を修正します。

※疑義があった内容については、次の理由のとおりです。

3 評価値算出表の公表

修正後の評価値算出表については、年 月 日に入札情  
報公開システムで公表します。